

厳しさと反映、会場に熱気

学内合同企業説明会

初めて2月に開催

保護者懇談も



各社のブースに詰め掛け、採用担当者の説明に聞き入る学生 = 5号館食堂



ガイダンスに参加した保護者 = 4号館講堂

金沢学院大学・短期大学の学内合同企業説明会は二月十二日、5号館食堂

堂を会場に開かれまし
た。昨秋以降の急激な雇
用状況の悪化で来春の採
用に向けた就職活動が一
段と厳しさを増すと予想
されることを受け、例年
四月と十月に行っている
企業面接会に加えて、二
月に企業説明会を増やし
て支援を強化しました。
会場に設けられた四十
六社のブースには、大学
三年、短大一年の学生合
わせて約三百人が並び、
会社の概要や採用計画に
ついての説明に熱心に耳
を傾けました。

業成績についての相談も
ありました。

就職試験講座も 人気、76人受講

金沢学院大学の就職試
験対策講座は二月十六日
から二十日まで、4号館
教室で開かれ、短大生四
人を含む七十六人が受講
しました。写真左。

一般常識、数理的な考
え方、文章理解など公務
員試験の教養試験にも役
立つ講義内容のため、例
年人気を集めています。



美術品鑑賞やデータ分析も

東高2年生 大学・短大の講義体験

金沢学院東高校の二年
生二百五十三人は二月十
六日、金沢学院大学、金
沢学院短期大学で体験講
義を受け、三年に進学す
るとともに取り組む進路
決定の参考にしました。
大学三学部八学科、短
大二学科が合わせて十四
の体験講義を用意しまし
た。このうち、四月から
開設される短大ライブデ
ザイン総合学科の日本文
化&観光系向け講義とし
て、「日本美術の鑑賞」が
あり、平木孝志教授が漆
塗りの重箱や花嫁のれ
ん、銅鑼、陶器など各種
工芸品について一つひと
つ解説しました。平木教
授は、「金沢はこのよう
な素晴らしい伝統工芸品を
生み出すことができる街
です」と話しました。



「日本美術の鑑賞」の講義を体験する生徒。4号館

経営情報学部4ゼミが合同卒論発表

金沢学院大学経営情報



卒論を発表する学生

学部の中西一夫学部長と
田中晴人、阿手雅博、南
俊博の三教授の研究室は
二月十三日、2号館教室
で合同の卒論発表会を開
きました。

二十七人の学生が広
告、ゲーム、ホームページ
作成、Webシステム、
ネットショッピング、マ
ーケティングなど様々な
テーマで各十五分間の発
表を行いました。

留学生と語る会開く



金沢学院大学文学部国
際文化学科の「留学生と
語る会」写真右は二
月十二日、3号館で開か
れました。ドイツ、タイ、
フィンランドからの留学
生を迎え、母国と日本と
の生活習慣の違いや好き
な日本食などを話題に懇
談しました。

カナダ出発前に挨拶

二月二十一日から三週
間、カナダへ英語研修に
渡航する金沢学院大学文
学部の学生十二人が二月
十八日、石田寛人学長に
出発の挨拶に訪れました
。写真左。石田学長は、上
手の挨拶でなくても、自
分の意思を相手に伝え
ることが大切と激励
し、学生の代表が「現
地でしっかり学んでき
ます」と述べました。